



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月6日

上場会社名 日本パーカライジング株式会社
コード番号 4095 URL <http://www.parker.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐藤 乾太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 田村 裕保

TEL 03-3278-4333

四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日

配当支払開始予定日

平成29年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	53,466	5.9	8,663	15.7	10,392	34.4	6,370	34.1
29年3月期第2四半期	50,498	△2.6	7,485	2.6	7,734	△9.4	4,751	△6.3

(注)包括利益 30年3月期第2四半期 11,310百万円 (—%) 29年3月期第2四半期 △1,143百万円 (△132.0%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
30年3月期第2四半期	52.50	—	—	—
29年3月期第2四半期	38.32	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
30年3月期第2四半期	205,763	—	155,844	—	64.3	1,090.48	—	
29年3月期	197,260	—	146,502	—	62.5	1,016.20	—	

(参考)自己資本 30年3月期第2四半期 132,315百万円 29年3月期 123,297百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
29年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
30年3月期	—	10.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	110,000	0.4	17,000	0.4	19,500	3.8	11,400	△6.8	93.95	—

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	132,604,524 株	29年3月期	132,604,524 株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	11,267,473 株	29年3月期	11,272,603 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	121,334,286 株	29年3月期2Q	123,996,483 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	11
(セグメント情報等)	11
3. 補足情報	13
(1) 四半期毎の業績の推移（連結）	13
(2) 報告セグメントの所在地別売上高及び利益又は損失の金額に関する情報	14
(3) 四半期毎の業績の推移（提出会社個別）	15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成29年4月1日から平成29年9月30日まで）における世界経済は、米国では緩やかな景気拡大を続けておりますが、アジア新興国経済の先行き、米国の政権動向や地政学的リスクなど依然として先行き不透明な状況が払拭できず推移しております。一方、国内経済においては、企業収益や雇用環境の改善などを背景に緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社グループを取り巻く事業環境は、主要な供給先であります自動車業界では、国内の自動車生産は回復基調にあり、海外を含め総じて堅調に推移いたしました。もう一つの柱である鉄鋼業界では、中国からの輸出圧力は低下し、国内では建設需要による底堅い推移が見込まれるなど、鋼材需要は好転の兆しが見られました。

このような状況において当社グループでは、当連結会計年度を2年目とする第2次中期経営計画のもと、ユーザーの求める高品質、低コストに繋がる高付加価値技術の提供に努め顧客満足度の向上を図るとともに、米国、メキシコ、中国、タイなどを中心に生産設備の増強を図るなど、海外事業の強化に取り組んでまいりました。さらには将来の市場優位性を確保するべく、コア技術の創出を目指し基礎研究を強化するなど、研究開発活動にも注力しております。

この結果、当第2四半期の連結業績は次の通りとなりました。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
当第2四半期累計期間 (平成30年3月期)	53,466	8,663	10,392	6,370
前第2四半期累計期間 (平成29年3月期)	50,498	7,485	7,734	4,751
増減金額	2,967	1,177	2,658	1,618
増減率	5.9%	15.7%	34.4%	34.1%

売上高は53,466百万円と前第2四半期連結累計期間(以下、前期)に比べ2,967百万円(5.9%)の増収となりました。加工事業が国内外ともに比較的好調に推移いたしました。事業の種類別セグメント毎の売上高は、前期に比べ装置事業が△11.2%の減収となる一方で、薬品事業が5.2%、加工事業が11.5%、その他が25.0%の増収で推移しております。また、地域別セグメントは、国内が5.4%、アジアが6.9%、欧米が6.0%の増収で推移しております。(セグメントの増減率は外部顧客売上高を基礎にしております。)

営業利益は8,663百万円と前期に比べ1,177百万円(15.7%)の増益となりました。国内外の加工事業の拡大により、売上総利益は21,109百万円と1,631百万円(8.4%)の増益となり、一方、**販売費及び一般管理費**が12,446百万円と453百万円(3.8%)増加いたしました。この内訳は人件費が7.2%増加し、経費が△1.1%減少いたしました。

経常利益は10,392百万円と前期に比べ2,658百万円(34.4%)の増益となりました。**営業外の収支**は前期は為替差損が1,071百万円計上された一方、当期は為替差益が265百万円計上されたことなどにより1,729百万円の収入となり、前期に比べ1,480百万円増加いたしました。この結果、当第2四半期連結累計期間の**総資産経常利益率(ROA)**は5.2%(年換算10.4%)と前期に比べ1.1ポイント増加いたしました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は6,370百万円と前期に比べ1,618百万円(34.1%)の増益となりました。この結果、当第2四半期連結累計期間の**自己資本利益率(ROE)**は5.0%(年換算10.0%)と前期に比べ0.9ポイント増加いたしました。第2四半期としては売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益とも過去最高となりました。

【為替の影響額】

当期の為替換算レートは、中国元、メキシコペソなど一部の通貨が円高になりましたが、全体としては若干の円安にシフトしております。海外業績の換算による損益計算書に与える影響額は、売上高で134百万円程度の増収、営業利益で28百万円程度の増益となっております。

【事業の種類別セグメントの概況】

(単位：百万円)

報告セグメント	外部顧客に対する売上高				セグメント利益（営業利益）			
	前第2四 半期累計	当第2四 半期累計	増減額	増減率	前第2四 半期累計	当第2四 半期累計	増減額	増減率
薬品事業	21,275	22,389	1,114	5.2%	4,443	4,594	150	3.4%
装置事業	7,828	6,951	△876	△11.2%	260	363	103	39.9%
加工事業	19,407	21,642	2,234	11.5%	3,279	4,194	915	27.9%
その他	1,986	2,482	495	25.0%	136	105	△30	△22.5%
調整額（消去）	—	—	—	—	△634	△595	38	—
連結損益計算書計上額	50,498	53,466	2,967	5.9%	7,485	8,663	1,177	15.7%

① 薬品事業

外部顧客に対する売上高は22,389百万円と前期に比べ1,114百万円（5.2%）の増収となり、営業利益は4,594百万円と150百万円（3.4%）の増益となりました。当事業部門は、金属などの表面に耐食性、耐摩耗性、潤滑性など機能性向上を目的とする化成皮膜を施し、素材の付加価値を高める薬剤などを中心に製造・販売しております。国内では自動車生産の回復と建設需要に伴う鋼材需要の増加により、金属表面処理剤、防錆油の販売が比較的堅調に推移いたしました。海外では中国、インドなどアジアで売上を拡大しておりますが、国内では収益率が低下したことにより営業利益の伸びは低調に推移いたしました。

② 装置事業

外部顧客に対する売上高は6,951百万円と前期に比べ△876百万円（△11.2%）の減収となり、営業利益は363百万円と103百万円（39.9%）の増益となりました。当事業部門は、輸送機器業界を中心に前処理設備及び塗装設備や粉体塗装設備などを製造・販売しております。当事業の業績は物件ごとの検収時期の影響を受けるため、短期の業績比較は難しい事業であります。ユーザーの設備投資が国内外ともに低調に推移し減収となりました。収益面では、海外における収益率に改善がみられ、第1四半期では赤字で推移していた営業利益は黒字に転換いたしました。

③ 加工事業

外部顧客に対する売上高は21,642百万円と前期に比べ2,234百万円（11.5%）の増収となり、営業利益は4,194百万円と915百万円（27.9%）の増益となりました。当事業部門は、熱処理加工、防錆加工、めっき処理などの表面処理の加工サービスを提供しております。国内では自動車部品や建機・油圧部品における加工処理の需要増加により売上を伸ばし比較的好調に推移いたしました。また、海外でもすべての地域において増収で推移しております。需要拡大に伴う設備投資による減価償却費の増加など利益圧迫要因もありますが、収益面でも好調に推移いたしました。

④ その他

外部顧客に対する売上高は2,482百万円と前期に比べ495百万円（25.0%）の増収となり、営業利益は105百万円と△30百万円（△22.5%）の減益となりました。当事業部門は、国内を中心に、ビルメンテナンス事業、運送事業、太陽光発電事業などを営んでおります。

【投資情報】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
減価償却費（有形固定資産）	2,333	2,454
設備投資額（有形固定資産）	4,799	3,044
研究開発費	1,118	1,150
有利子負債	3,092	2,866

(2) 財政状態に関する説明

資産合計は、前連結会計年度末と比較し 8,503 百万円増加し 205,763 百万円となりました。主な増減といたしましては、流動資産では現金及び預金が 894 百万円、受取手形及び売掛金が 535 百万円、前渡金などにより流動資産その他が 780 百万円それぞれ増加いたしました。固定資産では有形固定資産が 964 百万円、投資有価証券の時価の上昇などにより投資その他の資産が 5,239 百万円増加いたしました。

負債合計は、前連結会計年度末と比較し△839 百万円減少し 49,919 百万円となりました。主な増減といたしましては、流動負債では支払手形及び買掛金が△1,587 百万円、未払法人税等が△753 百万円それぞれ減少いたしました。固定負債では繰延税金負債などにより固定負債その他が 1,538 百万円増加いたしました。

非支配株主持分を含めた**純資産合計**は、前連結会計年度末と比較し 9,342 百万円増加し 155,844 百万円となりました。主な増減といたしましては、利益剰余金が 5,133 百万円、その他有価証券評価差額金の増加などにより、その他の包括利益累計額が 3,654 百万円増加いたしました。

以上の結果、自己資本比率は 64.3%と前連結会計年度末と比較し 1.8 ポイント増加するとともに、1 株当たり純資産は 1,090 円 48 銭と 74 円 28 銭増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成 30 年 3 月期の業績予想につきましては、当第 2 四半期累計期間の業績は計画の範囲内で推移しているものと判断し、平成 29 年 5 月 15 日に発表いたしました業績予想の数値から変更はありません。

【通期連結業績（平成 30 年 3 月期）の見通し】

(単位：百万円)

	平成 30 年 3 月期 (予想)	前期比	進捗率 (第 2 四半期)
売 上 高	110,000	0.4%	48.6%
営 業 利 益	17,000	0.4%	51.0%
経 常 利 益	19,500	3.8%	53.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	11,400	△6.8%	55.9%

(通期予想は、現時点の入手可能な情報に基づき判断したものであり、経済情勢の変化、市場の動向、為替レートの変動などにより乖離する可能性があります。)

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	45,400	46,295
受取手形及び売掛金	35,879	36,415
有価証券	3,195	3,033
商品及び製品	2,441	2,653
仕掛品	2,027	2,200
原材料及び貯蔵品	4,463	4,222
その他	3,768	4,549
貸倒引当金	△155	△154
流動資産合計	97,021	99,216
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	17,559	19,882
土地	15,660	15,697
その他(純額)	22,573	21,177
有形固定資産合計	55,792	56,756
無形固定資産	1,186	1,291
投資その他の資産		
投資有価証券	32,586	38,161
退職給付に係る資産	-	105
その他	10,772	10,328
貸倒引当金	△98	△96
投資その他の資産合計	43,260	48,499
固定資産合計	100,238	106,547
資産合計	197,260	205,763
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,817	16,230
1年内返済予定の長期借入金	831	853
未払法人税等	2,965	2,212
賞与引当金	2,564	2,522
その他	9,382	9,559
流動負債合計	33,562	31,378
固定負債		
長期借入金	2,374	2,004
退職給付に係る負債	9,107	9,284
その他	5,714	7,252
固定負債合計	17,196	18,540
負債合計	50,758	49,919

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,560	4,560
資本剰余金	4,070	4,291
利益剰余金	112,207	117,340
自己株式	△7,546	△7,538
株主資本合計	113,291	118,654
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,439	13,435
繰延ヘッジ損益	3	4
為替換算調整勘定	643	292
退職給付に係る調整累計額	△79	△70
その他の包括利益累計額合計	10,006	13,660
非支配株主持分	23,204	23,529
純資産合計	146,502	155,844
負債純資産合計	197,260	205,763

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	50,498	53,466
売上原価	31,019	32,356
売上総利益	19,478	21,109
販売費及び一般管理費	11,993	12,446
営業利益	7,485	8,663
営業外収益		
受取利息	114	108
受取配当金	308	326
受取賃貸料	177	196
持分法による投資利益	436	539
為替差益	-	265
その他	424	442
営業外収益合計	1,460	1,879
営業外費用		
支払利息	33	15
為替差損	1,071	-
その他	106	133
営業外費用合計	1,211	149
経常利益	7,734	10,392
特別利益		
固定資産売却益	3	16
投資有価証券償還益	-	70
特別利益合計	3	86
特別損失		
固定資産除却損	57	73
環境対策費	-	14
その他	7	14
特別損失合計	64	102
税金等調整前四半期純利益	7,672	10,376
法人税等	2,246	2,799
四半期純利益	5,425	7,577
非支配株主に帰属する四半期純利益	673	1,207
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,751	6,370

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	5,425	7,577
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△212	3,965
為替換算調整勘定	△5,562	△249
退職給付に係る調整額	4	8
持分法適用会社に対する持分相当額	△799	7
その他の包括利益合計	△6,569	3,732
四半期包括利益	△1,143	11,310
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△181	10,024
非支配株主に係る四半期包括利益	△962	1,285

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,672	10,376
減価償却費	2,371	2,515
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△6	△1
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△18	△41
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	131	84
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△528	△1
受取利息及び受取配当金	△422	△435
支払利息	33	15
為替差損益 (△は益)	898	△231
持分法による投資損益 (△は益)	△436	△539
固定資産売却損益 (△は益)	△2	△8
有形固定資産除却損	12	43
売上債権の増減額 (△は増加)	69	△640
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,778	△176
前渡金の増減額 (△は増加)	△178	△784
仕入債務の増減額 (△は減少)	986	△1,535
未払金の増減額 (△は減少)	△774	△254
前受金の増減額 (△は減少)	1,244	172
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△188	△282
その他	130	△473
小計	9,215	7,799
利息及び配当金の受取額	613	656
利息の支払額	△36	△22
法人税等の支払額	△2,784	△3,467
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,007	4,966
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,224	△2,916
定期預金の払戻による収入	6,913	1,775
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△2,221	△197
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	774	863
有形固定資産の取得による支出	△4,799	△3,044
有形固定資産の売却による収入	7	123
貸付けによる支出	△4	△0
貸付金の回収による収入	21	167
その他	△61	331
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,594	△2,897

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	8
短期借入金の返済による支出	—	△30
長期借入れによる収入	1	50
長期借入金の返済による支出	△264	△264
非支配株主からの払込みによる収入	507	—
自己株式の取得による支出	△240	△0
自己株式の売却による収入	239	8
配当金の支払額	△1,134	△1,235
非支配株主への配当金の支払額	△113	△572
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△75
その他	△121	△272
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,126	△2,383
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,179	△63
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,108	△378
現金及び現金同等物の期首残高	38,519	42,284
現金及び現金同等物の四半期末残高	39,627	41,906

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	薬品事業	装置事業	加工事業	計				
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	21,275	7,828	19,407	48,511	1,986	50,498	—	50,498
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	613	427	14	1,055	541	1,597	△1,597	—
計	21,888	8,256	19,422	49,567	2,528	52,095	△1,597	50,498
セグメント利益	4,443	260	3,279	7,983	136	8,119	△634	7,485

- (注) 1. 「その他」は、報告セグメントに含まれない区分であり、ビルメンテナンス事業、運送事業、太陽光発電事業などを含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△634百万円には、セグメント間取引消去166百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△800百万円が含まれております。なお、全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	薬品事業	装置事業	加工事業	計				
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	22,389	6,951	21,642	50,984	2,482	53,466	—	53,466
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	590	195	18	804	576	1,381	△1,381	—
計	22,980	7,147	21,660	51,788	3,059	54,847	△1,381	53,466
セグメント利益	4,594	363	4,194	9,152	105	9,258	△595	8,663

- (注) 1. 「その他」は、報告セグメントに含まれない区分であり、ビルメンテナンス事業、運送事業、太陽光発電事業などを含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△595百万円には、セグメント間取引消去212百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△807百万円が含まれております。なお、全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 四半期毎の業績の推移(連結)

平成30年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	29年4月～29年6月	29年7月～29年9月	29年10月～29年12月	30年1月～30年3月	29年4月～30年3月
売上高	25,641	27,824			53,466
売上総利益	10,521	10,588			21,109
営業利益	4,331	4,331			8,663
経常利益	5,094	5,298			10,392
税金等調整前当期純利益	5,100	5,275			10,376
親会社株主に帰属する当期純利益	2,955	3,414			6,370
総資産	197,553	205,763			—
純資産	149,106	155,844			—

平成29年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	28年4月～28年6月	28年7月～28年9月	28年10月～28年12月	29年1月～29年3月	28年4月～29年3月
売上高	24,714	25,784	25,853	33,217	109,569
売上総利益	9,603	9,874	10,223	11,574	41,275
営業利益	3,794	3,691	4,389	5,059	16,934
経常利益	3,868	3,865	5,434	5,610	18,779
税金等調整前当期純利益	3,844	3,828	5,479	6,641	19,793
親会社株主に帰属する当期純利益	2,327	2,424	3,602	3,874	12,228
総資産	183,478	184,466	188,604	197,260	—
純資産	136,265	135,991	137,483	146,502	—

平成28年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	27年4月～27年6月	27年7月～27年9月	27年10月～27年12月	28年1月～28年3月	27年4月～28年3月
売上高	24,045	27,806	25,703	31,508	109,063
売上総利益	9,163	10,121	10,190	10,960	40,436
営業利益	3,252	4,044	4,174	4,294	15,766
経常利益	3,795	4,736	4,617	4,771	17,921
税金等調整前当期純利益	3,719	4,774	4,674	4,732	17,900
親会社株主に帰属する当期純利益	2,192	2,880	3,071	2,176	10,320
総資産	189,568	190,325	193,078	189,377	—
純資産	138,128	138,640	139,251	137,890	—

(2) 報告セグメントの所在地別売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

報告セグメント		売上高				セグメント利益			
		前第2四 半期連結 累計期間	当第2四 半期連結 累計期間	増減額	増減率	前第2四 半期連結 累計期間	当第2四 半期連結 累計期間	増減額	増減率
薬品 事業	日本	13,421	13,704	283	2.1%	2,609	2,523	△ 86	△ 3.3%
	アジア	7,431	8,256	825	11.1%	1,580	1,703	122	7.8%
	欧米	422	427	5	1.3%	120	139	18	15.4%
	セグメント間の 内部売上高 又は振替高	613	590	△ 22	△ 3.7%	132	227	95	71.9%
	計	21,888	22,980	1,091	5.0%	4,443	4,594	150	3.4%
装置 事業	日本	5,338	4,851	△ 486	△ 9.1%	281	123	△ 157	△ 55.9%
	アジア	2,416	2,074	△ 342	△ 14.2%	△ 42	177	220	514.5%
	欧米	73	25	△ 47	△ 65.4%	3	2	△ 0	△ 19.8%
	セグメント間の 内部売上高 又は振替高	427	195	△ 231	△ 54.2%	18	59	40	218.2%
	計	8,256	7,147	△ 1,108	△ 13.4%	260	363	103	39.9%
加工 事業	日本	11,392	12,780	1,387	12.2%	2,030	2,469	439	21.7%
	アジア	5,012	5,608	595	11.9%	892	1,293	400	44.9%
	欧米	3,002	3,253	250	8.4%	267	333	66	24.7%
	セグメント間の 内部売上高 又は振替高	14	18	3	26.4%	89	98	9	10.1%
	計	19,422	21,660	2,238	11.5%	3,279	4,194	915	27.9%
報告セグメント計		49,567	51,788	2,221	4.5%	7,983	9,152	1,169	14.7%
その 他	日本	1,902	2,438	536	28.2%	142	132	△ 10	△ 7.2%
	アジア	83	43	△ 40	△ 48.1%	△ 6	△ 26	△ 20	△ 332.8%
	欧米	—	—	—	—	—	—	—	—
	セグメント間の 内部売上高 又は振替高	541	576	35	6.5%	0	0	△ 0	△ 50.0%
	計	2,528	3,059	530	21.0%	136	105	△ 30	△ 22.5%
合計		52,095	54,847	2,752	5.3%	8,119	9,258	1,139	14.0%
調整額		△ 1,597	△ 1,381	215	13.5%	△ 634	△ 595	38	6.1%
連結損益計算書計上額		50,498	53,466	2,967	5.9%	7,485	8,663	1,177	15.7%

所在地別セグメント情報

(単位：百万円)

所在地	売上高				営業利益			
	前第2四 半期連結 累計期間	当第2四 半期連結 累計期間	増減額	増減率	前第2四 半期連結 累計期間	当第2四 半期連結 累計期間	増減額	増減率
日本	34,202	35,986	1,784	5.2%	5,179	5,344	164	3.2%
アジア	15,012	16,013	1,000	6.7%	2,325	3,149	824	35.5%
欧米	3,499	3,710	211	6.0%	388	475	86	22.4%
合計	52,714	55,710	2,995	5.7%	7,893	8,969	1,075	13.6%
調整額	△ 2,216	△ 2,244	△ 28	△ 1.3%	△ 408	△ 305	102	25.1%
連結損益計算書計上額	50,498	53,466	2,967	5.9%	7,485	8,663	1,177	15.7%

(3) 四半期毎の業績の推移 (提出会社個別)

平成30年3月期 (提出会社個別)

(単位: 百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	29年4月～29年6月	29年7月～29年9月	29年10月～29年12月	30年1月～30年3月	29年4月～30年3月
売上高	10,693	11,745			22,439
売上総利益	4,104	4,076			8,181
営業利益	1,420	1,315			2,736
経常利益	2,730	2,177			4,908
税金等調整前当期純利益	2,746	2,164			4,911
当期純利益	2,059	1,623			3,683
総資産	103,793	108,857			—
純資産	75,402	79,467			—

平成29年3月期 (提出会社個別)

(単位: 百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	28年4月～28年6月	28年7月～28年9月	28年10月～28年12月	29年1月～29年3月	28年4月～29年3月
売上高	9,966	10,732	10,702	11,985	43,387
売上総利益	3,972	4,080	4,354	4,293	16,701
営業利益	1,283	1,232	1,568	1,342	5,426
経常利益	1,968	1,793	2,356	2,575	8,694
税金等調整前当期純利益	1,945	1,758	2,400	3,858	9,963
当期純利益	1,459	1,318	1,800	2,894	7,473
総資産	93,498	97,280	97,919	102,012	—
純資産	68,849	71,302	70,880	73,230	—

平成28年3月期 (提出会社個別)

(単位: 百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	27年4月～27年6月	27年7月～27年9月	27年10月～27年12月	28年1月～28年3月	27年4月～28年3月
売上高	9,891	11,202	10,524	10,978	42,596
売上総利益	3,746	3,946	4,155	3,919	15,768
営業利益	1,068	1,246	1,458	1,028	4,802
経常利益	2,133	1,800	1,769	3,061	8,764
税金等調整前当期純利益	2,054	1,792	1,823	3,036	8,707
当期純利益	1,489	1,299	1,322	2,203	6,315
総資産	96,291	94,720	98,834	96,133	—
純資産	69,808	68,667	70,371	69,902	—